

平成 29 年 10 月 23 日

関係各位

言語処理学会 渉外担当理事

荻野紫穂（武蔵大学）

関根聡（理化学研究所／ニューヨーク大学）

## 言語処理学会年次大会へのご支援のお願い

拝啓 秋冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、言語処理学会の活動に格別のご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

当学会は、自然言語処理に関しては日本において最大の集まりであり、年々会員数をのばし、年次大会は毎年たいへん盛況に開催されております。

昨年度は、筑波大学（筑波キャンパス 春日エリア）において開催いたしました。事前申込み 720 名、当日申込み 189 名、招待者 9 名を含め、合計 918 名の参加がありました。参加者の内訳は以下の通りです。

全参加者（招待者・欠席者含む）：918 人

・会員 355 人（39%）、非会員 563 人（61%）

・学生 318 人（35%）、一般(アカデミア)273 人（30%）、一般(企業)327 人（36%）

昨年度の東北大学での開催時には、およそ 800 名の参加でしたので、100 名以上の参加者増となり、たいへんな盛況を続けています。

来年 3 月には、第 24 回年次大会を JR 岡山駅より徒歩 3 分の「岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）」にて開催いたします。今回も多く参加者が見込まれます。

年次大会の経費は、基本的には、参加者がおさめる参加費でまかなわれておりますが、多くの参加者を集め、より広い範囲の情報交換が実現するように、会費を抑えるようにしております。このような事情ですので、年次大会スポンサー企業としてご支援をいただければ大変ありがたく存じます。

財政的なご支援を賜ることに加え、学会が関連企業や研究機関の皆様と接点を持たせていただくことは、本学会の発展上たいへん重要であると考えております。

昨年度は下記企業の皆さまよりご支援いただきました。

### 【プラチナスポンサー】（16 社・お申し込み順）

ヤフー株式会社様、株式会社ディー・エヌ・エー様、株式会社リクルートテクノロジーズ様、株式会社プラスアルファ・コンサルティング様、株式会社デンソーアイティラボラトリ様、グーグル合同会社様、楽天株式会社様、株式会社サイバーエージェント様、株式会社リクルートジョブズ様、株式会社日本経済新聞社様、トランスコスモス株式会社様、

株式会社リクルートコミュニケーションズ様、株式会社クロスランゲージ様、  
株式会社オルツ様、バイドゥ株式会社様、株式会社PKSHA Technology様

【ゴールドスポンサー】(18社・お申し込み順)

クックパッド株式会社様、株式会社ネクスト様、  
マイクロソフトディベロップメント株式会社様、株式会社ワークスアプリケーションズ様、  
株式会社毎日新聞社様、株式会社 Gunosy 様、株式会社高電社様、  
シナジーマーケティング株式会社様、株式会社アカリク様、株式会社メディア工房様、  
株式会社朝日新聞社メディアラボ様、株式会社ジャストシステム様、LINE 株式会社様、  
株式会社十印様、エン・ジャパン株式会社様、富士ゼロックス株式会社様、  
株式会社 DMM.com 様、株式会社サン・フレア様

【シルバースポンサー】(16社・お申し込み順)

株式会社 Faber Company, 日外アソシエーツ株式会社様、  
日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所様、アジア太平洋機械翻訳協会 (AAMT) 様、  
株式会社朝日新聞社デジタル本部コンテンツ事業部様、ポストエディット東京様、  
一般財団法人日本特許情報機構特許情報研究所様、株式会社ピコラボ様、  
特定非営利活動法人言語資源協会様、日本電気株式会社様、株式会社教育測定研究所様、  
株式会社近代科学社様、株式会社アイアール・アルト様、アップデイト株式会社様、  
株式会社日本システムアプリケーション様、スマートニュース株式会社様、

また、昨年度は、下記企業の皆さまにご出展いただきました。(ランク・お申し込み順)

ヤフー株式会社様、株式会社ディー・エヌ・エー様、株式会社リクルートテクノロジーズ様、  
楽天株式会社様、株式会社サイバーエージェント様、株式会社日本経済新聞社様、  
株式会社リクルートコミュニケーションズ様、株式会社オルツ様、クックパッド株式会社様、  
株式会社ネクスト様、マイクロソフトディベロップメント株式会社様、  
株式会社ワークスアプリケーションズ様、株式会社毎日新聞社様、株式会社 Gunosy 様、  
シナジーマーケティング株式会社様、株式会社アカリク様、株式会社メディア工房様、  
株式会社朝日新聞社様、株式会社ジャストシステム様、LINE 株式会社様、株式会社十印様、  
エン・ジャパン株式会社様

ご支援の金額に応じ、「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」と、今回新設しました「出版社」を合わせて4つのランクとし、それぞれの特典を設けております。

特典の内容につきましては、下記をご覧ください。今回は「スポンサーイブニング」を初開催し、冠スポンサーに「託児サポート」の項目を増やすなどしております。多くの企業や研究機関の皆さまに特典をご活用いただけますとたいへん幸いに存じます。

本大会の成功と言語処理学会の発展、ひいては、学術文化の振興のために、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ご支援のお申し込みは、10月31日午前10時から来年1月12日まで承りますが、特典には上限数のあるものもありますので、できましたらお早めのお申し込みをお願い申し上げます。特典の詳細は、お申し込み後に改めてご案内申し上げます。よろしくご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

## 記

### 1. 言語処理学会第24回年次大会（NLP2018）開催案内

- ・日程: 2018年3月12日（月）～16日（金）

12日（月）チュートリアル

（午前：若手企画，午後：通常企画，夕方：スポンサーイブニング）

13日（火）本会議 第1日

14日（水）本会議 第2日

15日（木）本会議 第3日

16日（金）ワークショップ

※プログラム編成の都合・応募状況によっては3月12日にもワークショップを開催する可能性があります。

- ・会場: 岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）（岡山県岡山市）

※JR 岡山駅 中央改札口から徒歩約3分

- ・大会委員長: 山本 和英（長岡技術科学大学）
- ・大会実行委員長: 竹内 孔一（岡山大学）
- ・大会プログラム委員長: 林 良彦（早稲田大学）

### 2. 「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」「出版社」スポンサーの募集内容

	料金	ロゴ	広告	展示	パンフレット	懇親会招待
プラチナ	20万円	大	2面まで	可能	可能	2名
ゴールド	10万円	中	1面まで	可能	可能	1名
シルバー	5万円	小	1面まで	なし	可能	なし
出版社	1万円	なし	なし	書籍のみ	なし	なし

#### ● ロゴ

年次大会でプログラムなどの配付物を入れるバッグ（白色の紙袋）にロゴを提示します。

ロゴの大きさはスポンサーの種類によって異なります。

同じ種類のスポンサー内での表示の順番は、基本的に申し込み順によって決めさせていただきます。ま

た、年次大会の Web ページにおいても、ご希望のリンク先へのリンクを張ったロゴを表示します。

ロゴのデータは、

- ・イラストレーターデータの形式がのぞましいです。
- ・もしくは、原寸(8cm程度)で350dpi以上の解像度(ピクセルの場合は、幅1100程度)
- ・大会ウェブページ用と紙袋印刷用とで別のデータをお送りいただいても構いません。
- ・紙袋ではロゴマークのみを掲載、大会ウェブページでは、ロゴと団体様名を掲載します。

## ● 広告

年次大会で参加者全員に配るプログラムに広告を掲載します。

ページ数はスポンサーの種類によって異なります。A4サイズPDF形式の原稿を期日までにご提出いただけます。

## ● 展示 ※会場の都合上、ご希望が上限数に達した場合、早めに募集を終了します※

### 1. 展示場所

期間中、3F コンベンションホール前のロビー(受付付近)に展示場所を設定します。口頭発表会場とポスター発表会場の多くが3Fで開催されるため多くの方の訪問が期待されます。

### 2. 出展スペースと備品

大会の約1か月前に正式に決定しますが、おおよそ次のようなものを準備する予定です。

スペース: 幅1.8m × 奥行き0.9m程度

パネル:A0 横長(高さ841mm×幅1189mm)のポスターを1枚掲示できるもの

机: 幅180cm×奥行き45cm×高さ70cmのもの2つ

椅子: 椅子1~2つ

その他: 電源, 無線LAN

詳細は、展示を申し込まれた場合にお知らせします。

### 3. 期間

展示期間: 3/12(月)午後~3/15(木)を予定しています。

### 4. その他情報

企業展示と出版社展示は同じ3Fのロビーの展示場所に集約します。

月曜の午前中から学生企画のチュートリアルがあります。

学生には色の違うネームプレートを配付するため、学生へのアプローチが容易になります。

## ● パンフレット

年次大会の受付時、参加者全員にご希望のパンフレット、チラシなどを配付します。パンフレット・チラシ等は、期日時間帯指定で会場にお送りいただきます。

## ● 懇親会へのご招待

プラチナスポンサー企業・団体の方は2名、ゴールドスポンサー企業・団体の方は1名、懇親会にご招待いたします。無料で懇親会にご参加いただけます。大会当日に懇親会の参加券をお渡しいたします。

なお、展示のためだけに年次大会に来場される場合は、通常の参加登録・参加費は不要です。当日受付にてその旨お知らせください。大会に参加(発表・聴講)される方は、一般の方同様に、参加登録をお願いいたします。

- ネームプレートの色分け

今大会では、学生には一般参加者とは色の違うネームプレートを配付することとしました。そのため、例年よりも学生参加者へのアプローチが容易になると思われます。

### 3. 冠スポンサーの募集内容

前々回の年次大会から、特定の費用項目に絞った冠スポンサーの募集を始めました。今回は、「託児サポート」を加えた以下の項目について、プラチナスポンサーを申し込まれた団体様のみ冠スポンサーを申し込む権利があるという形で実施いたします。カッコの中は、プラチナスポンサーの費用に追加してお支払いいただく金額になります。

#### <冠スポンサーの種類>

- 茶菓 (15 万円) : 大会中に参加者用の休憩室に準備する菓子・飲み物の費用です。菓子・飲み物の内容については実行委員会にお任せください。休憩室の目立つ場所に、スポンサー様のお名前を「〇〇は X 様にご支援いただいております」のように表示いたします。

- クリーニング (5 万円) : 清掃、ごみ処理にかかる費用です。会場内のゴミ袋やゴミ箱に適切な大きさで「年次大会のごみ処理費用は X 様にご支援いただいております」と表示いたします。

- 受付 (20 万円) : 受付のアルバイト費用です。受付に「受付業務費用は X 様にご支援いただいております」と表示いたします。

- 懇親会 (最大 100 万円) : 懇親会を実施する費用です。全費用を 1 社に受け持っていただくことは難しいと思いますので、ご支援いただける金額をご自由にご設定ください。懇親会の大会委員長の挨拶の際に団体様名とスポンサー金額を発表いたします(金額の発表は辞退されても構いません)。懇親会スポンサーになられた団体様には、プラチナスポンサーの特典の 2 名の懇親会ご招待に追加して、懇親会スポンサー費 20 万円につき 1 名様のご招待券を進呈します。

- 託児サポート (15 万円) : 参加者が託児サービスを受ける事業を実施する費用です。他の冠スポンサー同様の表示をするほか、大会案内ウェブページや大会案内メール中の、託児サービス案内の項で「託児サポート費用は X 様にご支援いただいております」というように表示いたします。また、託児サービスの申し込みサイトにも、冠スポンサー様名を掲載します。さらに大会受付周辺にも同様の表示をする予定です。なお、託児の申し込みが全くない場合など託児サービスを実施しない可能性があります。その場合も託児サポートスポンサーの扱いは取り消しません。

上記の団体様名の表示は全て文字列のみでロゴの表示はしない予定です。フォントの種類や色に関しては実行委員会にお任せください。何かご希望がありましたら担当にご相談ください。

#### <冠スポンサーの注意事項>

- ◆申し込みは 1 月 12 日まで受け付けます。ただし、12 月 14 日時点で一旦打ち切り、すでにお申し込みをされているスポンサー企業様の中で各項目のスポンサーを決定いたします。ここまでは先着順ではありません。

ません。それ以降の申し込みについては、その時点でスポンサーが付いていない項目について先着順で受け付けます。(懇親会スポンサーについては、総額が100万円を超えるまでは複数受け付けます)

◆12月14日時点で同じ項目に複数の団体様からのお申し込みがあった場合、以下の対応をします。

- \* 対象項目にお申し込みがあった団体数、および、まだお申し込みがない項目をお知らせします
- \* 他の項目のスポンサーに移動したい場合には、5日以内にお申し出ください
- \* お申し出がない場合には、そのままの金額でお申し込み項目のスポンサーと決定します
- \* 複数スポンサーとなった場合は、そのまま複数の団体様を対象項目のスポンサーとし、複数のスポンサー名を、お申し込み順に列挙します
- \* 対象項目の予算に余剰が生じることとなりますが、年次大会の費用として適正に利用させていただきます

◆大会 Web サイト、カンファレンスバッグには以下のような形で冠スポンサー名を記載します

- \* プラチナスポンサーよりも上の位置に、スポンサーの種類とスポンサー名を文字列にて記載します(ロゴは使いません)
- \* 複数の項目をご支援いただける場合、1行に種類を列挙した後に、スポンサー名を記載します
- \* 記載の順番は、12月14日の時点で、スポンサーのお申し込み合計金額が大きい順とします。同額の場合にはお申し込み順で記載いたします
- \* 12月15日以降1月12日までに冠スポンサーのお申し込みがあった場合、12月14日に決定したスポンサーの後にお申し込み順で記載します
- \* プラチナスポンサーとしてのロゴ表示は従来通りに行います

#### 4. スポンサーイブニングの開催

今大会では、3月12日のチュートリアル終了後、「スポンサーイブニング」を初開催いたします。今回は、プラチナスポンサーを申し込まれた団体様のみ、追加料金3万円で「スポンサーイブニング」でのご発表をお申し込みいただけるという形で実施いたします。

スポンサー展示のみでは大会参加者、特に学生との交流が難しいとのご意見をいただき、企画いたしました。チュートリアルと同じ会場で、参加者に飲み物や軽くつまめるものを提供します。お申し込みのスポンサー企業・団体の方は持ち時間のあいだにご発表いただけます。打ち解けた雰囲気の中、スポンサーの皆様から直接参加者にアピールできる機会としてご活用いただければと存じます。

今大会では通常のチュートリアルに加え、午前中に、学生による若手チュートリアル企画として「学生向けキャリアビジョン講座」が開催されますので、当日は多くの学生の参加が見込まれます。

当日のスケジュールや、ご発表の持ち時間(参加団体の数によって調整しますが、少なくとも3分は確保する予定)など、詳細は決定次第お知らせいたします。

なお、プラチナスポンサー様のお申し込みが少なかった場合には、ゴールドスポンサー様からも追加募集することを考えております。その際には、スポンサー募集締め切り日以降、スポンサーのお申し込み順にご案内させていただく予定です。

## 5. スポンサーの申し込み方法

下記フォーマットの情報を明記の上, nlp2018-sponsor@anlp.jp 宛に, お申し込み下さい。

- ◇ 10月31日(火) 午前10時から受付を開始します。
- ◇ ロゴ, 広告の掲載順は, 金額の多い順を優先し, 次にお申込み順に基づきます。
- ◇ 早めにお申し込みくださいますと, それだけ長い間, 大会 Web サイトにロゴを掲載することができます。

-----  
〈申し込みフォーマット〉

貴社名 (請求書宛名) :

担当部署 :

御担当者 :

御連絡先 住所 : 〒

電話 :

e-mail :

(請求書の送付先などご指定がありましたら適宜ご記入ください)

### 【申し込み内容】

1. プラチナスponsor 20万円  
→冠スポンサー : 有 (項目 : ) / 無  
→スポンサーイブニング (3万円) : 希望する / 希望しない
2. ゴールドスponsor 10万円  
→スポンサーイブニング (3万円) の追加募集があった場合  
: 希望する / 希望しない
3. シルバースponsor 5万円
4. 出版社スponsor 1万円  
(いずれかの内容でお申し込みください)

### 【特典の利用】

ロゴ (大会ウェブページ) : 有 / 無 (リンク先 URL : )

ロゴ (大会紙袋) : 有 / 無

広告 : 有 / 無

展示 : 有 / 無

パンフレット等配付 : 有 / 無

懇親会招待 : 有 / 無

利用者氏名およびメールアドレス :

-----

## 5. スケジュール

- ・応募受付開始 2017年10月31日(火) 午前10時
- ・大会 Web サイトにスポンサー企業のロゴ掲示 お申込み後、ロゴデータをいただき次第掲載の手配をいたします。
- ・冠スポンサー 一次締め切り 2017年12月14日(木)
- ・広告原稿の送付締め切り 2018年1月12日(金)
- ・スポンサー募集の締め切り 2018年1月12日(金)
- ・展示物品・パンフレット等の送付期日 2018年3月11日(日) 午前  
期日時間帯指定の予定

## 6. 代金の支払い方法

請求書を3月の年次大会会場からプログラム・大会紙袋とともに送付いたします。  
到着後速やかに、できましたら4月末日までに代金の振込みをお願いいたします。なお、  
振込手数料は振込人にてご負担ください。  
事前支払いをご希望の場合は別途お問い合わせください。

## 7. 申し込み先・問い合わせ先

※ご不明な点や必要な情報がありましたら、お気軽にご連絡ください。  
※前回のスポンサー展示の様子を撮影した写真をご覧いただけます。ご希望でしたらお申し付けください。

言語処理学会第24回年次大会 スポンサー担当

荻野紫穂, 関根聡, 石川真奈見

Email: [nlp2018-sponsor@anlp.jp](mailto:nlp2018-sponsor@anlp.jp)

### 【参考】

昨年度開催案内: <http://www.anlp.jp/nlp2017/>

今年度開催案内: <http://www.anlp.jp/nlp2018/>

以上